

書道部

第41回近畿高等学校総合文化祭に参加して

2年 東 桃永(津市立朝陽中学校)

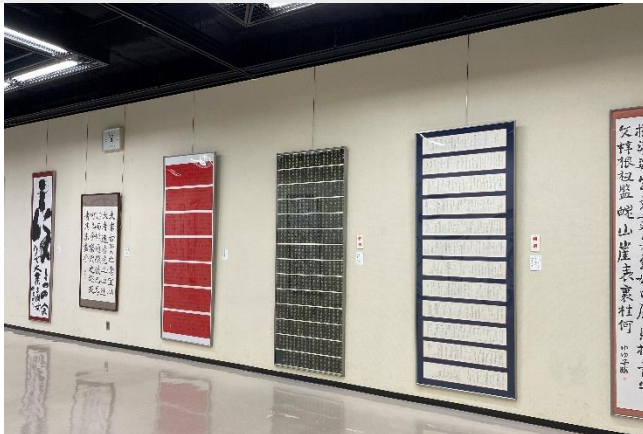
私は高校入学後から、仮名の臨書に取り組み始めました。それ故に、近畿高等学校総合文化祭に出品することが決まった時は、非常に驚きました。同時に、これまで以上に集中して練習しなければならないと感じました。今回の大会には仮名作品が少なく残念でしたが、創作の仮名作品や針切、関戸本古今集などから自分の作品に生かせる部分を鑑賞できました。特に、墨の潤濁、線の緩急が参考になりました。漢字作品では作品全体のバランスの大切さを学べたと思います。この大会で得た発見はこれからの作品制作に役立つものとなったと感じます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年はみえ高文祭書道部門の開催が延期されましたが、近畿高等学校総合文化祭で得た発見を、十分に生かすことができました。

多くの作品を鑑賞し、長所・短所を発見し、自分の作品制作に生かすことが大切なのだという事を学びました。



第41回近畿高等学校総合文化祭滋賀大会 書道部門
三重県代表として出品、参加 令和3年11月20日
2年 東 桃永(朝陽中学) 「臨 中務集」



第42回みえ高文祭書道部門展 於：四日市市文化会館
特選 (令和4年度全国高等学校総合文化祭東京大会 推薦)
令和3年11月28日 2年 東 桃永(朝陽中学) 「臨 中務集」
2年 大内 弘美(南が丘中学) 「篆書千字文」



第45回全国高等学校総合文化祭和歌山大会 書道部門
三重県代表として出品、参加 書道部門特別賞受賞
令和3年8月4日～5日
3年 池田 千春(桔梗が丘中学) 「臨 一条授政集」



三重県リニア推進本部の看板揮毫
一見三重県知事と県庁にて 令和4年2月8日
2年 東 桃永(朝陽中学)



新入生歓迎書道パフォーマンス 令和3年4月9日